

評 価 報 告 書

福井県児童科学館指定管理者外部評価委員会 開催要綱第2条の規定により、令和8年3月5日に実施した指定管理者の業務実施状況の評価は、以下のとおりとする。

1 評価結果	概 ね 良 好
2 意見要望	職員の創意工夫により、民間企業や学校等の外部と連携したイベントや既存の体験教室、コンテンツ充実など新しい取組みが数多く実施されており、来館者の増加につながっている。 また、令和6年度外部評価委員からの意見要望を受け、利用者から寄せられた意見の一部とその対応をホームページで公開し、利用者に関かれた運営に努めている点も評価できる。 一方、外部評価の結果、安全面、広報面、体制面に関する意見があり、今後も地域の要請や利用者ニーズを踏まえ、時代に即した運営を実現するため、以下の点について要望する。 ・利用者の怪我など、施設内における緊急事態への対応力を強化するために、マニュアルに基づく手順をフロー図等で可視化し、全職員への周知徹底を図られたい。また、来館者の視点を反映した実践的な訓練を通じて課題を検証し、引き続き利用者の安全確保に万全を期することを求める。 ・エンゼルランド通信について、関係機関とも調整の上、学校用タブレット配信に加えて紙媒体の配布を継続し、多くの子ども達への直接的な情報提供に努めていただきたい。また、イベント情報等の発信方法の効果検証を行い、最適化を図ること。 ・苦情がない状況は、「利用者の問題意識を把握する機会の減少」と捉え、苦情処理体制の有効性を再検証されたい。また、利用者アンケートの結果や運営面の改善状況を積極的に公表し、利用者の声が適切に運営へ反映される仕組みの構築に努めていただきたい。

令和8年3月24日

福井県児童科学館指定管理者外部評価委員会

委員長 三浦 麻

委員 渡辺 邦彦

委員 境 宏恵

委員 小椋 明衣沙